2022年度事業報告

学校法人

大阪星光学院

学校法人大阪星光学院　2022 年度事業報告書
（2022 年４月１日から 2023 年３月 31 日まで）

Ⅰ．法人概要

学校法人大阪星光学院は、教育基本法及び学校教育法に従いつつ、カトリックの教育精神及び設立母体であるカトリック・サレジオ修道会の創立者ヨハネ・ボスコの教育理念に基づく教育を行い、社会に有為な人材を育成することを目的とする。

１．設立年月日

昭和２５年１２月２２日

２．設置する学校及び生徒数

学校	学年	定員数	生徒数＊	転退
大阪星光学院中学校	１年	２００	１９１	0
	２年	２００	１８４	1
	３年	２００	２０５	1
大阪星光学院高等学校	１年	２００	１７６	3
	２年	２００	１８２	0
	３年	２００	２０８	0
合計	１２００		１１３６	5

＊生徒数は 2023 年 3 月 1 日現在

３．設置する学校の所在地

学校法人大阪星光学院

〒５４３－００６１　大阪府大阪市天王寺区伶人町１番６号

４．教職員の概要（2022 年５月１日現在）

	教員					職員				
	本務		兼務		計	本務		兼務		計
中学校	教員	31	非常勤講師	4	35	事務職員	2	南部管理	1	3
	養護	1	特別非常勤講師	2	3	受付	1	カウンセラー	1	2
						営繕	2	渉外広報	1	3
高等学校	教員	30	非常勤講師	3	33	事務職員	3	カウンセラー	1	4
	養護	1	特別非常勤講師	0	1	受付	1	山荘管理	1	2
						図書	1	図書	1	2
合計		63		9	72		10		6	16
2021 年度		62		9	71		10		6	16

５．役員の概要（2022 年６月１日現在）

定員：理事７人以上８人以内、監事２人以上３人以内

理 事 長　　鈴木英史（前大阪星光学院中学校・高等学校校長）
理　　事　　田沢幸夫（大阪星光学院中学校・高等学校校長）
常任理事　　野出明敬（元大阪星光学院学院中学・高等学校教頭）
　々　　井上末廣（前大阪星光学院学院中学・高等学校事務長）
理　　事　　北川純二（サレジオ小学校・中学校校長）
　々　　長岡洋一（学校法人サレジオ学院顧問）
　々　　辻家直樹（サレジオ志願院　院長）
監　事　　福井善昭（福井司法書士事務所　司法書士）
　々　　大平浩司（税理士）

６．評議員の概要（2022 年６月１日現在）

定員：１３人以上１６人以内　現在１５人

鈴木英史、田沢幸夫、北川純二、辻家直樹、長岡洋一、野出明敬、井上末廣、吉田利満、範国平次、宮本浩司

小寺史郎　吉田博史　川村卓士　網野省三　東浦丞示　村田正志

Ⅱ．事業の概要

１．教育の充実

１）　ミッションスクールとして宗教教育の充実

・宗教教育委員会が核となって学院全体の宗教・倫理教育の充実をはかり、生徒、保護者を通じて福音的価値観を社会に発信した。

・特に１月のドン・ボスコ記念の行事を充実させ、この他にも学校全体で参加できるような宗教行事を実施。

・教職員にカトリック教育に関する研修会を年２回、新任教職員には４月から夏休みまで月２回実施。

・毎朝のショートホームルームでの司祭を中心に講話、毎週１時間の倫理の授業、校外行事を通して福音的価値観の理解の徹底を図った。また、保護者を対象に聖書教室を開き、あわせて学院の教育理念の理解を求めた。

上記４点に関して、新型コロナ禍の為十分には達成できなかった。

２）学校法人城星学園との連携協力確認書の履行。

３）中高一貫教育の充実

日々の授業の充実、部活動等の活性化を図るとともに、校内に併設する小崎研修館・南部学舎・黒姫星光山荘での約５泊６日を単位とする校外行事を実施予定であったが、新型コロナ感染予防の三密を避ける為、南部学舎は日程の短縮と参加人数を半数で２班に分け実施した。黒姫星光山荘は中止し代案として、白鳥高原（岐阜県）を利用しスキー教室・夏期合宿を実施した十分ではないが、教職員と生徒、また生徒どうしの相互理解を深める機会が得られた。

４）学力向上

中高の６ヵ年一貫教育による「理解と信頼」を基に、心の教育を土台として知的な教育につなげ、将来「世の光」として働ける人材を育てていくことをモットーにという姿勢を重視しました。しかし、コロナ禍でリモート学習・課題学習で対応したが、出来る限りの感染対策を実施し、早期に対面授業の実施に切り替え通常授業を行った。今後は、六ヶ年を総合的に見通した新たな教育システムの導入と本校特有の積み上げてきた教育プログラムを融合して行く事が求められる。

六ヶ年の成長段階に合わせた下記の教育プログラムの実践

- 第一期（中学１・2 年）は基本的生活習慣を確立し、基礎学力の充実を図り土台を固め、多様な価値観を容認するおおらかな心を養うよう指導。
- 第二期（中学３年・高校１年）は第一期で築いた土台の上に立ち、関心領域を積極的に拡大しながら考える力を伸ばし、自分の適性の発見に努められるように指導。
- 第三期（高校２・３年）は理系・文系に分かれ、各自の進路実現に向け、学力の更なる充実を図るとともに、社会的存在としての自覚を促す指導。

この教育プログラムにより生徒を把握し、生徒の成長指導に資するようにしました。新型コロナ禍の制限の影響中でも学校補習授業を実施、保護者・生徒との面談を行い、学力向上にもつなげた。残念ながら補習合宿は中止又は縮小して実施、多方面の講演会はリモートにより実施されました。

今年度の大学入試は以下のとおりでした。今後も、生徒の希望する進路確保に努める。

年度	2022 年度（68 期生）					
卒業生	198 名					
現・既卒別	現役	医学部	既卒	医学部	計	医学部計
国公立大学	104	31	62	11	166	42
私立大学	88	13	196	18	284	31

文科省管轄外大学校

防衛医大	2（2）	2（2）	2	2	4（2）	4（2）
防衛大学校	0		0		0	

（ ）:一次のみ合格

◇主な大学別合格者(2023 年 5 月現在)

年度	2022 年度(68 期)					
68 期卒業生数	198					
現・既卒別	現役	医学部	既卒	医学部	計	医学部
東京	9	1	7		16	1
京都	45	4	11		56	4
大阪	7	4	4	1	11	5
神戸	9	3	6		15	3
一橋大			1		1	
東京工業大			1		1	
北海道			4		4	
東北大	3	1			3	1
筑波大	1				1	
千葉大			1		1	
横浜国大	1				1	
新潟大			1	1	1	1
金沢大			1		1	
福井大			2	2	2	2
山梨大	1	1	1	1	2	2
信州大			1		1	

静岡大			1		1	
名古屋大	1	1			1	1
三重大			1	1	1	1
滋賀大			1		1	
滋賀医科大	1	1			1	1
京都工繊大			1		1	
島根大			1	1	1	1
岡山大	1	1			1	1
広島大			1		1	
山口大			1		1	
徳島大	1	1	2		3	1
香川大	1	1			1	1
熊本大			1		1	
国立計	81	19	51	7	132	26
高崎経済大			1		1	
名古屋市立大	1				1	
岐阜薬科大			1		1	
京都府立医			1	1	1	1
大阪公立大	15	6	3		18	6
兵庫県立大	1		2		3	
奈良県立医	3	3	2	2	5	5
和歌山医大	3	3	1	1	4	4
公立計	23	12	11	4	34	16
慶応大	7		16		23	
早稲田大	6		9		15	
上智大			6		6	
中央大			4		4	
東京理科大	1		5		6	
同志社大	21		40		61	
関西学院大	9		10		19	
関西大	7		17		24	
立命館大	10		31		41	
大阪医科大	7	7	2	2	9	9
関西医科大	4	4	3	3	7	7
その他	16	3	53	11	69	14
私学ｊ計	88	14	196	16	284	30
総計	192	45	258	27	450	72

防衛医科大	2（2）				2（2）	2（2）
防衛大学校						
計	2（2）				2（2）	2（2）

（　）：一次のみ合格

５）　クラブ活動の活性化

クラブ活動も学習とともに学校生活を豊にするものであります。多数の生徒がクラブ活動に参加している。

＜文科系クラブ＞　中学生：225 名　　高校生：189 名

＜運動系クラブ＞　中学生：372 名　　高校生：237 名

クラブ名	中	高	計	クラブ名	中	高	計	クラブ名	中	高	計
天文	16	4	20	美術	16	8	24	バスケットボール	43	30	73
ライフサイエンス	34	11	45	新聞	2	3	5	バレーボール	19	8	27
電気工学	16	11	27	文芸	0	1	1	テニス	77	68	145
化学	18	15	33	カトリック研究会	7	1	8	卓球	49	28	77
物理	5	8	13	書道	1	4	5	野球（高）		41	41
地歴研究	20	15	35	囲碁将棋	25	13	38	野球（中）	49		49
数学研究	14	10	24	クイズ研究会	30	15	45	ホッケー	47	16	63
ＥＳＳ	16	9	25	合唱同好会	4	5	9	柔道	32	18	50
放送	1	9	10	ボランティア	6	15	21	弓道	10	5	15
吹奏楽	5	9	14	けん玉同好会	1	4	5	サッカー	61	44	105
写真	5	4	9	陸上	15	27	42	剣道	28	9	37

（2023 年４月現在）

２．2023 年度生徒募集状況（2023 年中学１月、高校２月実施）について

１）≪大阪星光学院中学校≫

インターネット出願を実施。受験生の出願手続き及び入学金手続きの利便性が向上。インターネット出願による受験生の戸惑い等はほとんどなく実施。

・城星学園小学校生対象の特別選抜入試を実施

＜入試科目＞

Ⅰ型：４科型（国語・算数・理科・社会）

・４科目の合計点、国語・算数・理科の合計×1.25、国語・算数・社会の合計×1.25 の内最高点を本人の成績とする。

Ⅱ型：3 科型（国語・算数・理科）

・３科目の合計点×1.25 を本人の成績とする。

＜合格発表＞　受験者（Ⅰ型＋Ⅱ型）の成績上位より定数を合格発表する。

２）≪大阪星光学院高等学校≫

＜入試科目＞　国語、数学、英語、社会、理科　専願者のみ面接試験

＜配　　点＞　国語 120 点、数学 120 点、英語 120 点、社会 70 点、理科 70 点

英･数･国･理･社 5 教科の評定と音･美･体･技 4 教科の評定

＜選抜方法＞　入学試験結果と評定と面接結果で判定

＜入試結果概要＞

中学（74 期生）			高等学校（71 期生）	
年度	2023 年度生		2023 年度生	
	Ⅰ型	Ⅱ型	専願	併願
志願者数	541	196	4	5
受験者数	517	178	4	5
合格発表者数	225	64	3	4
合格最低点	239			
競争率	2.4			
実質競争率	2.4			
特別選抜合格者	7			
入学者数	196			
			3	0
			内部進学者	198

３）≪渉外部の広報活動≫

・インターネット出願の説明を５月頃より開始、
・渉外部の小学校・塾主催の説明会や講演会への参加
・塾向け学校内の広報活動を実施
・2023 年度学院案内作成
・オープンスクール
・学校説明会

４．主な事業

≪教　務≫

（１）　各学年主な行事一覧

学校	対象	時期	行事
中学	1	４月	遠足　神戸海洋博物館・神戸どうぶつ王国
		４月/６月	研修館合宿（全 12 期　各期 2 泊 3 日）
		５月	消防訓練
			人権映画　「心の傷を癒す」（他者の心に寄り添う）
		７月	短縮授業（7 月 8 日～14 日）
			南部授業合宿中止（コロナ）
			補習（7 月 25 日～29 日）
			林間合宿の登山に向けての練習（希望者）生駒山
		８月	林間合宿（白鳥方面）　前班 8 月 17 日～19 日　後班 8 月 24 日～26 日
		９月	創立記念行事（芸術鑑賞・雅楽）
		１０月	南部授業合宿（2 泊 3 日　前後班）
		１１月	スクールフェア（2 日午後・3 日全日）
		１２月	クリスマス会（講堂）
			補習第 1 期（12/14 日～17 日・19 日）第 2 期（12/26～29 日）
		１月	登山（金剛山）

			ドン=ボスコ記念ミサ
		２月	ちゅうぶ障害者センター赤おにとの交流会・講演会
		３月	スキー教室（白鳥・2 泊 3 日　前後班）
			補習第 1 期（3/13 日～16 日）第 2 期（3/22 日～25 日）
	2	５月	遠足　琵琶湖博物館・信楽陶芸村
			消防訓練
			人権映画　「心の傷を癒す」（他者の心に寄り添う）
		７月	短縮授業（7 月 8 日～14 日）
			夏登山に向けた耐暑・歩行訓練（大泉緑地公園）
			南部授業合宿（1 泊 2 日　前後班）
			補習（7 月 19 日～22 日）
		８月	林間合宿（白鳥方面）　前班 8 月 15 日～17 日　後班 8 月 22 日～24 日
		９月	創立記念行事（芸術鑑賞・雅楽）
			南部授業合宿（2 泊 3 日　前後班）
		１１月	スクールフェア（2 日午後・3 日全日）
		１２月	遠足（登山）　六甲山
			補習（12 月 24 日～29 日）
		１月	思春期教室（性教育講演会）
			ドン=ボスコ記念ミサ
		２月	スキー（白鳥・2 泊 3 日　前後班）
		３月	遠足（大阪市立科学館・国立国際美術館・中之島美術館）
			補習第 1 期（3/10 日～15 日）第 2 期（3/22 日～27 日）
	3	４月	南部授業合宿　中止（コロナ）
		５月	遠足　京都南座（歌舞伎鑑賞）・清水寺
			消防訓練
			人権映画　「心の傷を癒す」（他者の心に寄り添う）
		５月/６月	南部授業合宿(2 泊 3 日　前後班)
		６月	学年旅行　立山・白馬方面（3 泊 4 日）
		７月	補習（7 月 19 日～22 日）
		７月/８月	南部勉強合宿（4 泊 5 日　希望者）
		８月	補習（8 月 1 日～5 日）
		９月	創立記念行事（芸術鑑賞・雅楽）
			講演会（性教育）
		１０月	講演会（金融トラブル）SMBC コンシューマ―ファイナンス
		１１月	スクールフェア（2 日午後・3 日全日）
			講演会「貧困」
		１２月	ちゅうぶ障害者センター赤おにとの交流会・講演会
			補習（12 月 24 日～29 日）
		１月	ドン=ボスコ記念ミサ
		２月	遠足（神戸）フィールドワーク
		３月	補習（3/10 日～15 日）

			卒業式（3 月 20 日）
高校	1	５月	消防訓練
			人権映画　「心の傷を癒す」（他者の心に寄り添う）
		６月	GTEC 受験
		７月	南部授業合宿（2 泊 3 日　前後班）
			家庭科学校授業
		７月/８月	補習（7 月 25 日・26 日・30 日・8 月 1 日・2 日）
		８月	南部勉強合宿（4 泊 5 日　希望者）
		９月	創立記念行事（芸術鑑賞・雅楽）
			弁護士による主権者教育授業
		１０月	漢字検定受験
		１１月	スクールフェア（2 日午後・3 日全日）
			いのちの授業（第 1 回 11 月・第 2 回・3 回 12 月）
			京大オープンキャンパスツアー
		１２月	補習（第 1 期 12 月 14 日～19 日・第 2 期 12 月 24 日～29 日）
		１月	ドン=ボスコ記念ミサ
		２月	テーブルマナー講習
			人権教育　デート DV　講演会
			講演会　SMBC コンシューマーファイナンス（資産運用）
		３月	補習第 1 期（3/9 日～14 日）第 2 期（3/15 日～16 日・23 日～25 日）
	2	５月	消防訓練
			人権映画　「心の傷を癒す」（他者の心に寄り添う）
		６月	修学旅行（北海道・空知地方、道央、道東方面）5 泊 6 日
		７月/８月	補習（7 月 19 日～23 日・8 月 22 日～26 日）
		８月	南部勉強合宿（4 泊 5 日　希望者）
		９月	創立記念行事（芸術鑑賞・雅楽）
		１１月	スクールフェア（2 日午後・3 日全日）
		１２月	講演会（HIV 感染症他）
			京大オープンキャンパスツアー
			補習第 1 期（12 月 14 日～16 日・19 日）
			補習第 2 期（12 月 20 日 21 日・24 日～29 日）科目により異なる
		１月	ドン=ボスコ記念ミサ
		２月	バレーボール大会（東大阪アリーナ）
			人権教育　デート DV　講演会
			南部授業合宿（4 泊 5 日）
		３月	補習（3/23 日～28 日）
	3	５月	消防訓練
			人権映画　「心の傷を癒す」（他者の心に寄り添う）
		７月/８月	補習（7 月 19 日～23 日・8 月 1 日～5 日）
		８月	南部勉強合宿（4 泊 5 日　希望者）
		９月	創立記念行事（芸術鑑賞・雅楽）

		１２月	補習（12 月 8 日～13 日・12 月 19 日～21 日・24 日・26 日）
		１月	共通試験
		３月	卒業式（3 月 4 日）

（２）各種大会代表

○　第１６回科学地理オリンピック日本選手権　銅賞
○　第４６回全国高等学校総合文化祭　将棋部門　団体戦　大阪府代表
○　文部科学大臣杯第１８回小中学校将棋団体戦　西日本大会団体戦　大阪府代表
○　第１８回全国物理コンテスト　物理チャレンジ２０２２
　　銀賞　１名　　銅賞　２名
○　第１０回科学の甲子園ジュニア全国大会　大阪府代表
○　第１８回大阪私学中学校英語暗唱・弁論大会　弁論の部準優勝
○　第１７回全国金融経済クイズ選手権　エコノミックス甲子園
　　大阪大会優勝　　全国大会出場
○　第４回文武両道杯全国高等学校柔道大会　第３位
○　第１７回科学の地理オリンピック日本選手権　　金賞

≪主な経費支出について≫

新校舎建設後 10 年超経過による経年使用劣化が、同時期に生じることによる修繕経費支出が増額となった。南部学舎、黒姫星光山荘の修理と新規設備の導入等必要となった。

イ．経費支出

新校舎建設後 10 年超経過による経年使用劣化が、同時期に発生することによる修繕費支出が今後増額となる。南部学舎、黒姫星光山荘の修理と新規設備の導入等が必要となる。

（１）　光熱費

①　電気代（2022 年 6 月～エネットから関西電力に切り替える）
　　前年比 149％増
②　ガス代
　　前年比 173％増

（２）　消耗品費　：

①　食堂パーテーション
②　南部学舎食堂パーテーション
③　Web 配信用 ZOOM2.0　20 ライセンス
④　教職員用 PC　ソフトウエア・ライセンス　63 台

（３）　保健衛生費　：

コロナ対策関係経費（不織布マスク・消毒用エタノール他）

（４）　修繕費

【本校】

①　外壁改修工事（Ｉ期工事）
②　防犯カメラ交換工事（9 台）
③　第 2 グランド北門鉄扉撤去費用
④　吸収式冷温水機 1 号機温水ポンプ交換　約 61 万円

【南部学舎】

① 電柱復旧工事
② 浄化槽設備工事

（5） 損害保険料

【南部学舎】

企業財産保険（地震）保険料（1 年）（AIG 損保）

【黒姫星光山荘】

豪雪被害共済金等

（6） 報酬委託料

① 警備・施設管理・清掃委託料（シミズビルライフケア関西）
② 空調設備保守点検業務委託料（タキイチ）
③ 教員派遣料（2 名）（エデュケーショナルネットワーク）
④ 中学入試 Web 出願利用料（エデュケーショナルネットワーク）
⑤ 校内システム保守他（パナソニック）
⑥ iPad 端末補償サービス
⑦ 【南部学舎】耐震診断業務費用
設計関連業務　第 1 期
地質調査業務

（7） 行事費

芸術鑑賞：雅楽鑑賞

（8） 賃借料

中学入試説明会・入試用　サーマルカメラ

ウ．施設設備関係支出

（1）建物支出

【南部学舎】　別館エアコン入替工事

（2）構築物支出

① 第 2 グランド北側鉄扉
② 弓道場　防矢ネット工事
③ 外壁改修工事仮設ハウス
④ 【南部学舎】浄化槽

（3）機器備品支出

① 情報教室 PC 整備
② CPU 室サーバー設置
③ 各特別教室プロジェクター
④ サッカーゴール
⑤ 印刷室　印刷機 2 台

エ．その他の支出

保険積立金支出

【黒姫星光山荘旧修道院建物】　建物更生共済　5 年

Ⅲ．財務の概要

以下に記載した財務の概要は、学校法人会計基準に基づき作成した計算書類を要約したものです。

１．資金収支計算書（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）

収入の部　（単位　千円）

科　　目	2022 年度予算	2022 年度決算	差　　異	2021 年度決算	**前年度比**
生徒納付金収入	773,312	771,511	1,801	769,773	1,738
手数料収入	15,350	15,356	△ 6	15,109	247
寄付金収入	24,800	23,848	952	22,815	1,033
補助金収入	377,994	402,254	△ 24,260	409,107	△ 6,853
資産売却収入	0	0	0	0	0
付随事業・収益事業	0	0	0	0	0
受取利息・配当金収入	3,016	3,015	1	2,804	211
雑収入	25,198	25,226	△ 28	44,468	△ 19,242
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	126,300	126,300	0	123,800	2,500
その他の収入	150,858	153,536	△ 2,678	48,056	105,480
資金収入調達勘定	△ 138,800	△ 137,708	△ 1,092	△ 173,508	35,800
前年度繰越支払資金	188,978	188,978	0	223,751	△ 34,773
収入の部合計	1,547,006	1,572,316	△ 25,310	1,486,175	86,141

支出の部　（単位　千円）

科　　目	2022 年度予算	2022 年度決算	差　　異	2021 年度決算	**前年度比**
人件費支出	848,666	854,538	△ 5,872	916,665	△ 62,127
経費支出	257,898	251,254	6,644	174,074	77,180
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	12,141	9,232	2,909	13,641	△ 4,409
設備関係支出	26,560	30,216	△ 3,656	60,763	△ 30,547
資産運用支出	220,000	220,924	△ 924	120,000	100,924
その他の支出	8,294	8,394	△ 100	12,210	△ 3,816
予備費	0	0	0	0	0
賃金支出調整勘定	△ 2,200	△ 109	△ 2,091	△ 156	47
翌年度繰越支払資金	175,647	197,869	△ 22,222	188,978	8,891
支出の部合計	1,547,006	1,572,318	△ 25,312	1,486,175	86,143

２．事業活動収支計算書（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）

①教育活動収支　（単位千円）

教育活動収入	2022 年度			2021 年度	
科目	予算	決算	差異	決算	差異
生徒納付金	773,312	771,511	1,801	769,773	1,738

手数料	15,350	15,356	△ 6	15,109	247
寄付金	17,156	14,205	2,951	9,915	4,290
補助金	366,169	390,434	△ 24,265	395,433	△ 4,999
付随事業収入	0	0	0	0	0
雑収入	25,198	25,226	△ 28	34,468	△ 9,242
教育活動収入計	1,197,185	1,216,732	△ 19,547	1,224,698	△ 7,966

教育活動支出	2022年度			2021年度	
科目	予算	決算	差異	決算	差異
人件費	860,298	866,169	△ 5,871	893,770	△ 27,601
経費	387,898	378,402	9,496	316,086	62,316
（内減価償却額）	130,000	125,604	4,396	141,472	△ 15,868
徴収不能額等	0	0	0	0	0
教育活動支出計	1,248,196	1,244,571	3,625	1,209,856	34,715
教育活動収支差額	△ 51,011	△ 27,839	△ 23,172	14,842	△ 42,681

②教育外活動収支

（単位千円）

教育外活動収入	2022年度			2021年度	
科目	予算	決算	差異	決算	差異
受取利息・配当金	3,016	3,015	1	2,804	211
その他収入	0	0	0	0	0
教育活動外収入計	3,016	3,015	1	2,804	211

教育外活動支出	2022年度			2021年度	
科目	予算	決算	差異	決算	差異
借入金等利息	0	0	0	0	0
その他支出	0	0	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0	0	0
教育活動外収支差額	3,016	3,015	1	2,804	211

③特別収支

特別収入

（単位千円）

	2022年度			2021年度	
科目	予算	決算	差異	決算	差異
資産売却差額	0	0	0	0	0
その他の特別収入	19,855	21,840	△ 1,985	27,501	△ 5,661

特別収入計	19,855	21,840	△ 1,985	27,501	△ 5,661

特別支出　（単位千円）

	2022年度			2021年度	
科目	予算	決算	差額	決算	差異
資産処分差額	583	578	5	2	576
その他の特別支出	0	0	0	0	0
特別支出計	583	578	5	2	576
特別収支差額	19,272	21,262	△ 1,990	27,499	△ 6,237

	2022年度　（単位千円）			2021年度	
	予算	決算	差異	決算	差異
基本金組入前当年度収支差額	△ 28,723	△ 3,563	△ 25,160	45,145	△ 48,708
基本金組入額合計	△ 20,000	0	△ 20,000	△ 66,754	66,754
当年度収支差額	△ 48,723	△ 3,563	△ 45,160	△ 21,609	18,046
前年度繰越収支差額	△ 885,029	△ 885,029	0	△ 863,420	△ 21,609
基本金取崩額	0	5,407	△ 5,407	0	5,407
翌年度繰越収支差額	△ 933,752	△ 883,185	△ 50,567	△ 885,029	1,844

（参考）

事業活動収入計	1,220,056	1,241,586	△ 21,530	1,209,496	32,090
事業活動支出計	1,248,779	1,245,149	3,630	1,155,470	89,679

3．貸借対照表（2023年3月31日）

資産の部　（単位千円）

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	4,497,340	4,456,180	41,160
有形固定資産	2,449,861	2,534,147	△ 84,286
土地	88,205	88,205	0
建物	2,011,258	2,107,583	△ 96,325
構築物	169,113	171,406	△ 2,293
機器備品	83,836	70,585	13,251
図書	97,449	96,368	1,081
車輌	0	0	0
特定資産	1,981,872	1,860,948	120,924
減価償却引当	1,889,299	1,780,006	109,293
退職金引当	92,573	80,942	11,631
その他の固定資産	65,607	61,085	4,522
電話加入権	554	554	0

ソフトウェア	6,173	8,602	△ 2,429
有価証券	39,877	39,877	0
保険積立金	14,000	10,000	4,000
長期前払費用	5,003	2,052	2,951
流動資産	311,877	339,836	△ 27,959
現金預金	197,869	188,978	8,891
未収入金	13,908	50,858	△ 36,950
金銭信託	100,000	100,000	0
仮払金	100	0	100
資産の部合計	**4,809,217**	**4,796,016**	**13,201**

負債の部 （単位千円）

科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	92,574	80,942	11,632
長期未払金		0	0
退職給与引当金	92,574	80,942	11,632
流動負債	156,989	151,857	5,132
未払金	109	156	△ 47
前受金	126,300	123,800	2,500
預り金	30,580	27,901	2,679
負債の部合計	**249,563**	**232,799**	**16,764**

純資産の部 （単位千円）

科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	5,442,839	5,448,246	△ 5,407
第１号基本金	5,361,839	5,367,246	△ 5,407
第４号基本金	81,000	81,000	0
繰越収支差額	△ 883,185	△ 885,029	1,844
翌年度繰越収支差額	△ 883,185	△ 885,029	1,844
純資産の部合計	**4,559,654**	**4,563,217**	**△ 3,563**
負債及び純資産の部合計	**4,809,217**	**4,796,016**	**13,201**